

～ お客さまファーストの銀行へ ～



THE FIRST BANK OF TOYAMA

2024年3月期
第2四半期決算概要

2023年11月9日(木)

連結 (百万円)	2022年度 中間期	2023年度 中間期	前年同期比
経常収益	18,504	19,485	980
経常利益	4,047	5,012	965
親会社株主に帰属する中間純利益	2,648	2,807	158

単体 (百万円)	2022年度 中間期	2023年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	10,317	8,616	△ 1,700
(除く国債等債券損益)	10,121	10,309	187
資金利益	9,340	9,807	467
役務取引等利益	745	749	4
その他業務利益	231	△ 1,940	△ 2,172
うち国債等債券損益	195	△ 1,692	△ 1,888
経費(除く臨時処理分) (△)	5,642	5,710	68
人件費 (△)	2,667	2,702	34
物件費 (△)	2,533	2,536	3
税金 (△)	441	472	30
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	4,674	2,905	△ 1,769
コア業務純益	4,479	4,598	118
(除く 投資信託解約損益)	3,844	4,478	633
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 177	449	626
業務純益	4,851	2,456	△ 2,395
臨時損益	△ 1,033	2,441	3,474
うち株式等損益	301	3,696	3,395
うち不良債権処理額 (△)	1,274	1,263	△ 11
経常利益	3,818	4,897	1,078
特別損益	△ 241	△ 0	241
中間純利益	2,595	2,790	194

2023年度 連結中間決算の概要

- 3期連続増益から当中間期も**良好な決算となる**
- 連結経常収益は、貸出金の残高増加に伴う利息収入の増加や積極的なポートフォリオの入替から株式を中心とした有価証券関係損益の増加により増収
- この結果、「親会社株主に帰属する中間純利益」は前年同期比+158百万円の2,807百万円（年率6.0%増）と**3期連続の増益**
- 包括利益（中間純利益＋その他有価証券評価差額金ほか）**19,175百万円**

(単体ポイント)

コア業務純益 (除く投資信託解約損益) 4,478百万円 (年率16.5%増)

- 経費は人件費を中心に増加も資金利益が3期連続増加と順調に推移した結果、**3期連続の増益となり、中間期としては過去最高**

経常利益 4,897百万円 (年率28.3%増)

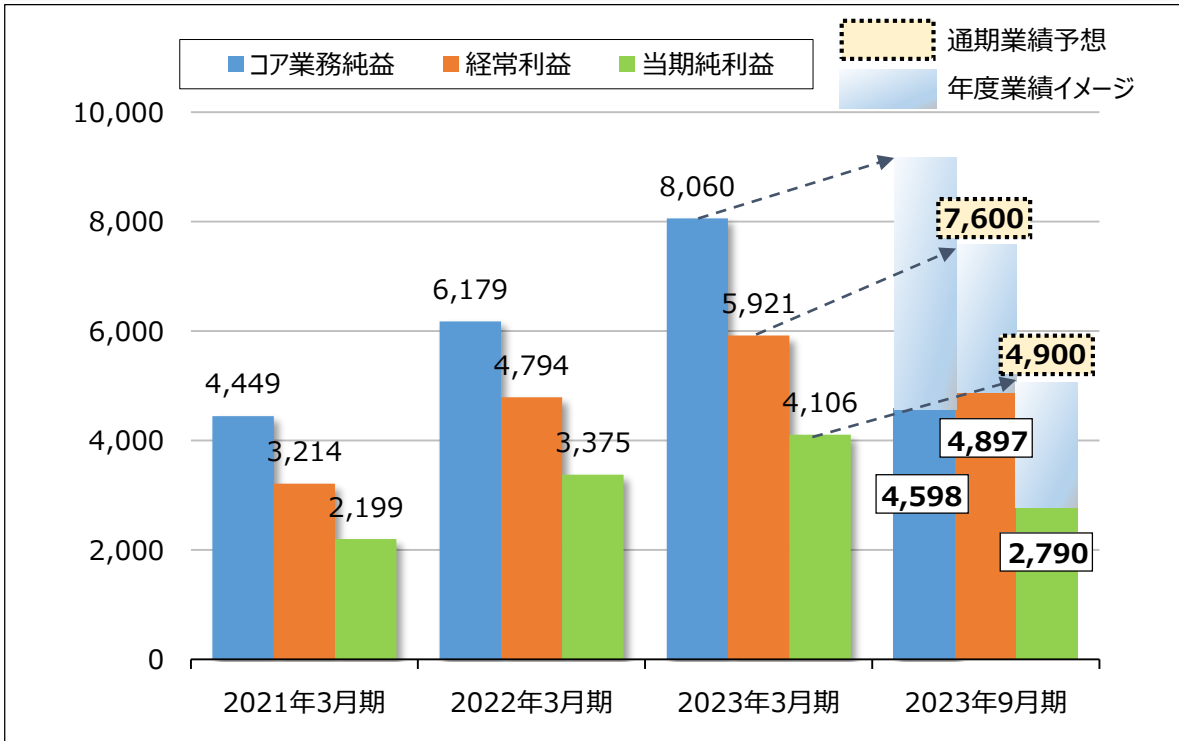
- 与信関係費用が増加したものの、有価証券関係損益の増加もあり、「経常利益」は**3期連続の増益**

中間純利益 2,790百万円 (年率7.5%増)

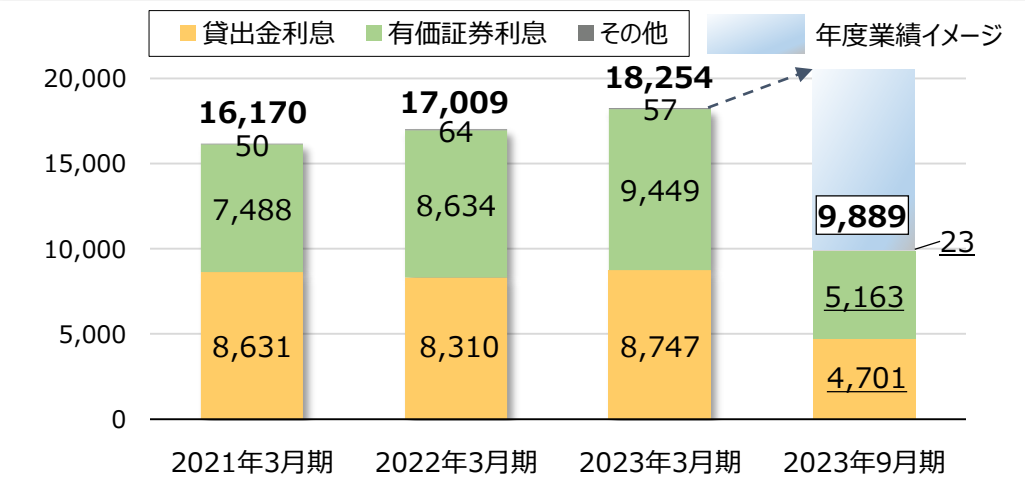
- 好調なコア業務利益の増加によって、単体の「中間純利益」も**3期連続の増益**

- 貸出金利息は残高増加と利回りの改善により **2期連続で増加**
- 有価証券利息配当金は積極的なポートフォリオ入替により **過去最高を計上**
- 役務取引等利益は、取組みを強化してきた各種コンサルティング業務の成果が拡大、増加基調が継続し、**中間期として最高益を更新**

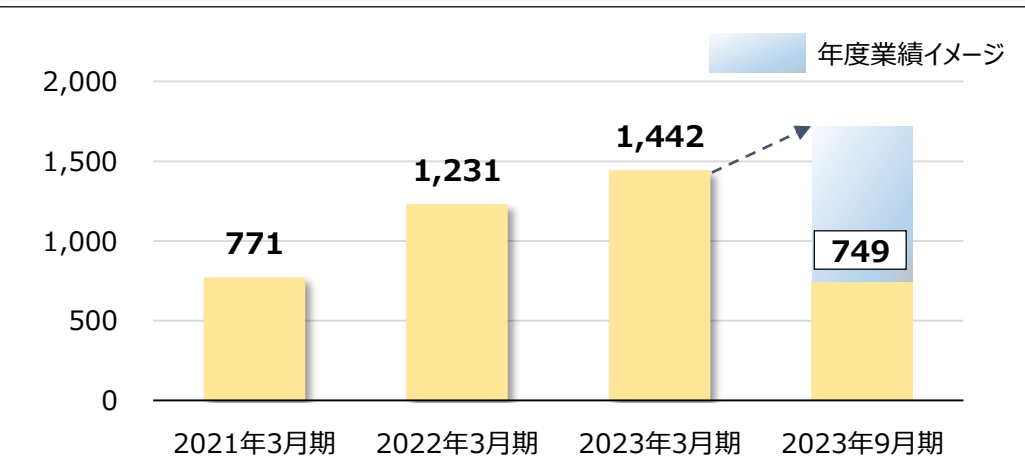
コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移 (百万円)



資金運用収益の推移 (百万円)



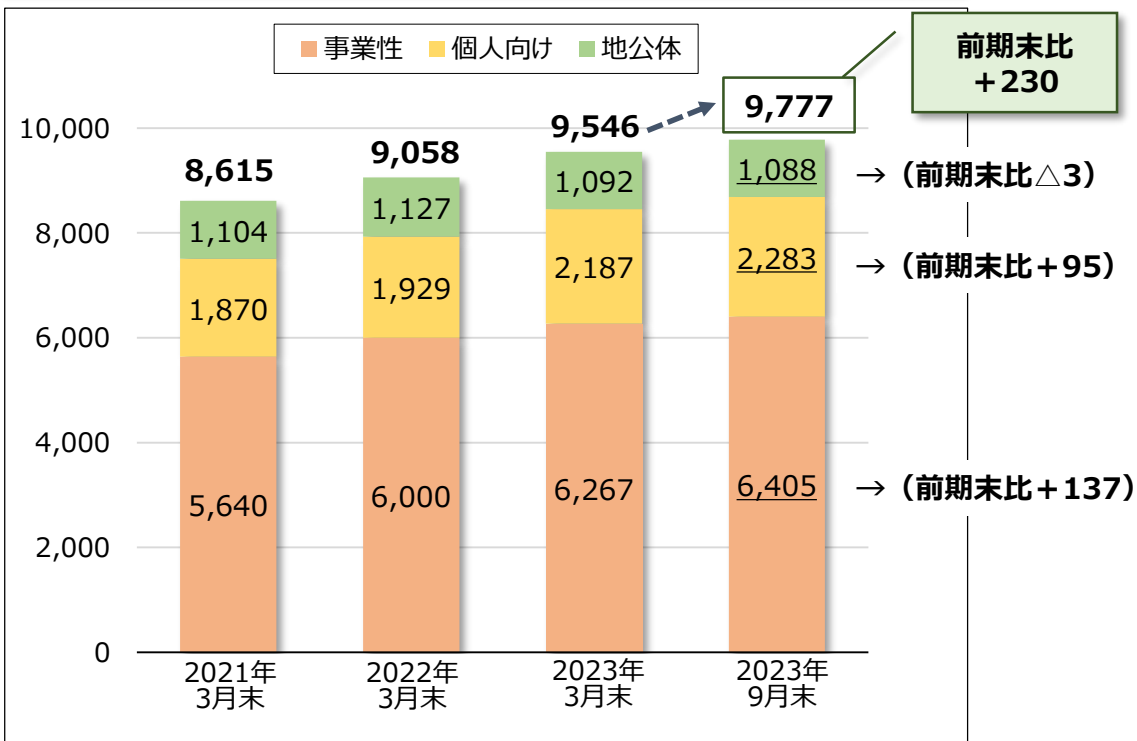
役務取引等利益の推移 (百万円)



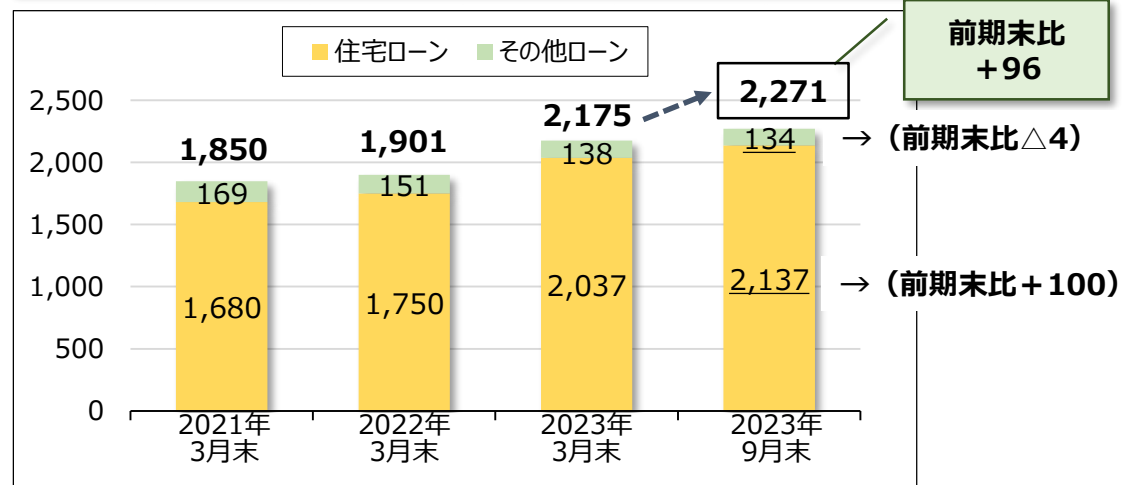
3 貸出金の状況

- 貸出金残高は事業先・個人とも**継続して増加**
- 事業性貸出金残高は、企業の設備投資増加や原材料価格の上昇などによる
運転資金ニーズ、サステナブルファイナンスニーズへの対応により増加
- 好評を得ている住宅ローンは、当期も増加基調が継続

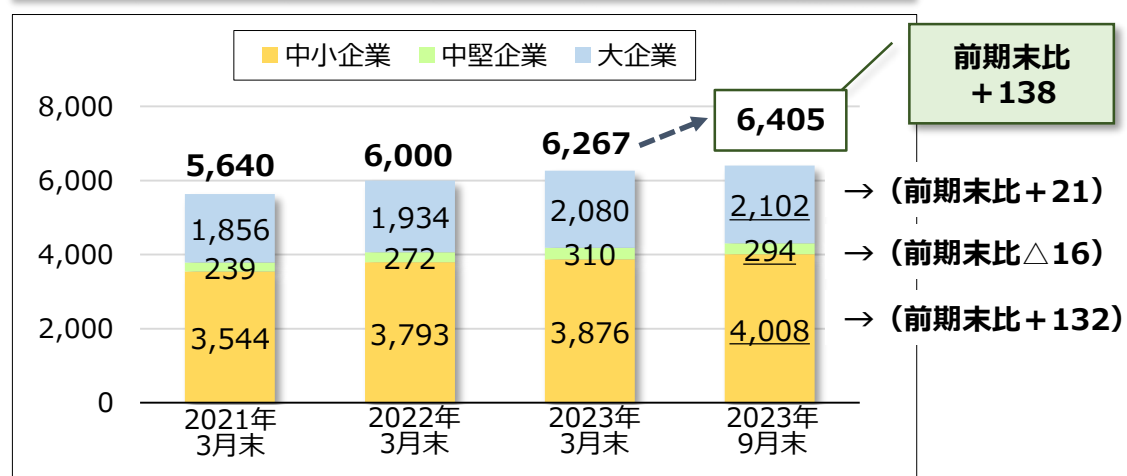
貸出金残高の推移 (億円)



消費者ローン残高の推移 (億円)

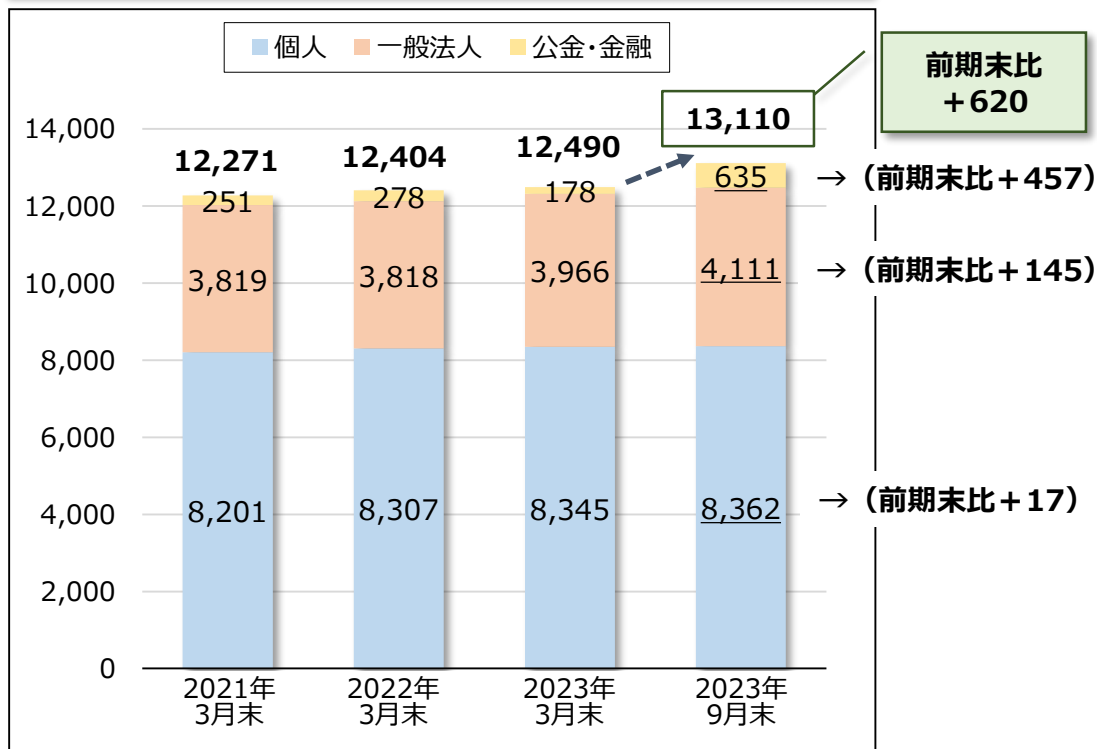


事業性貸出金残高の推移 (億円)

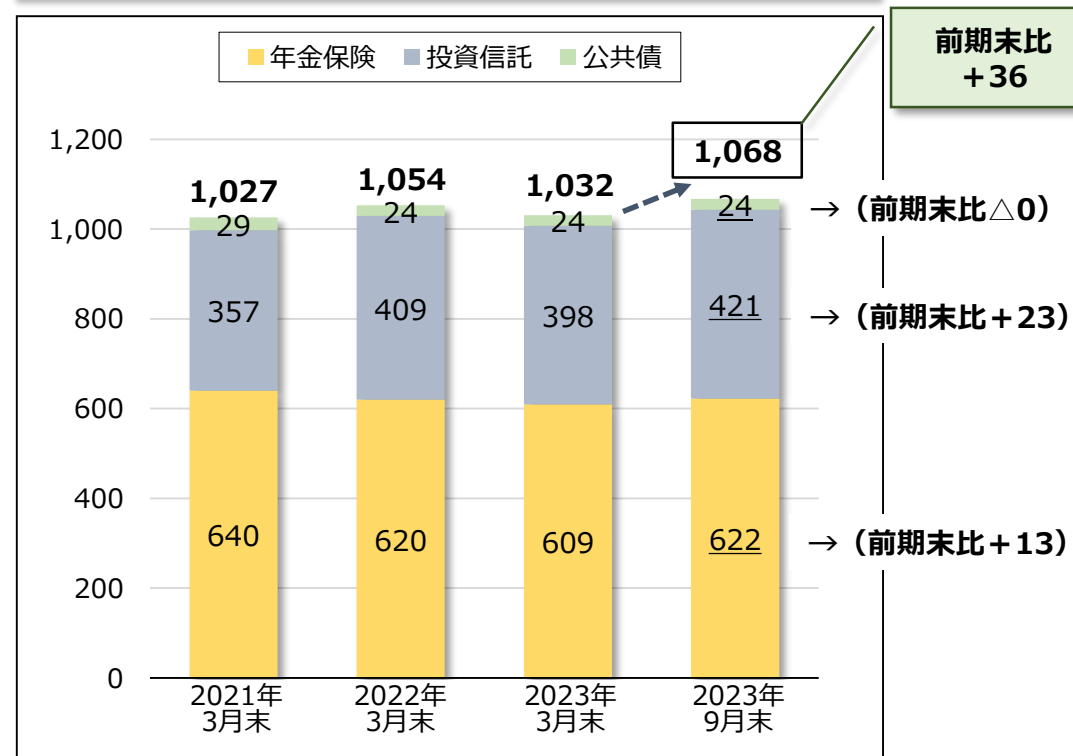


- 預金残高は、「個人」・「一般法人」・「公金・金融」の各セグメントで増加
- きめ細かなコンサルティング営業の定着により、個人預り資産残高は増加

預金残高（除く譲渡性預金）の推移（億円）



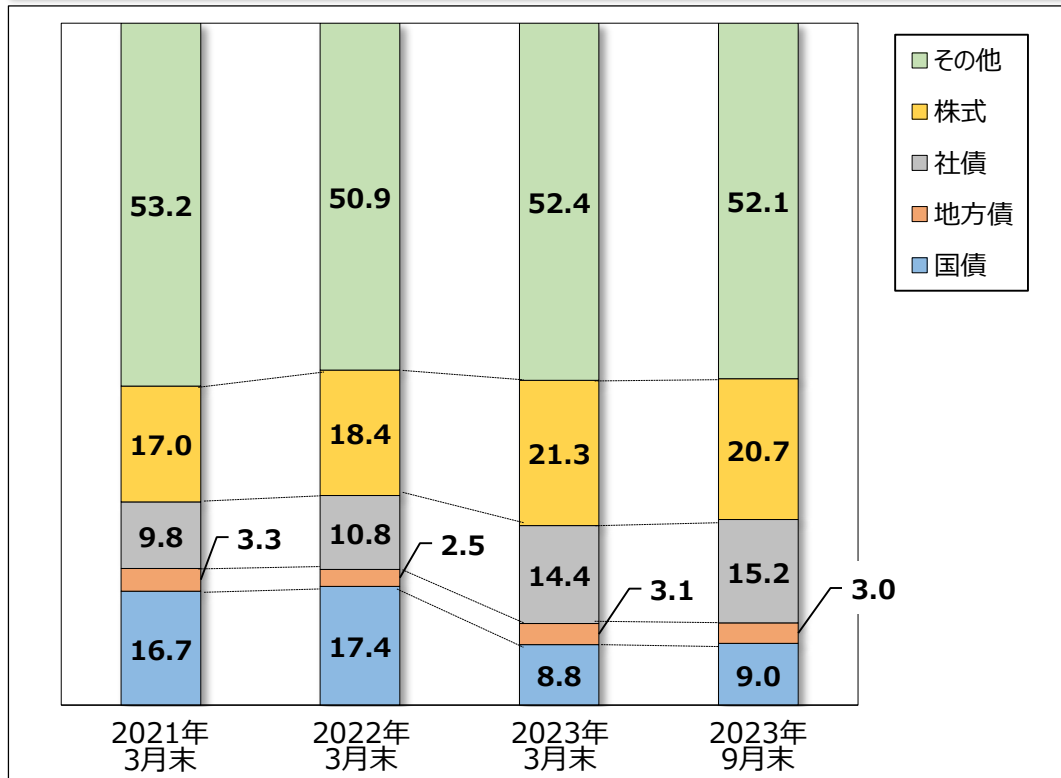
個人預り資産残高の推移（億円）



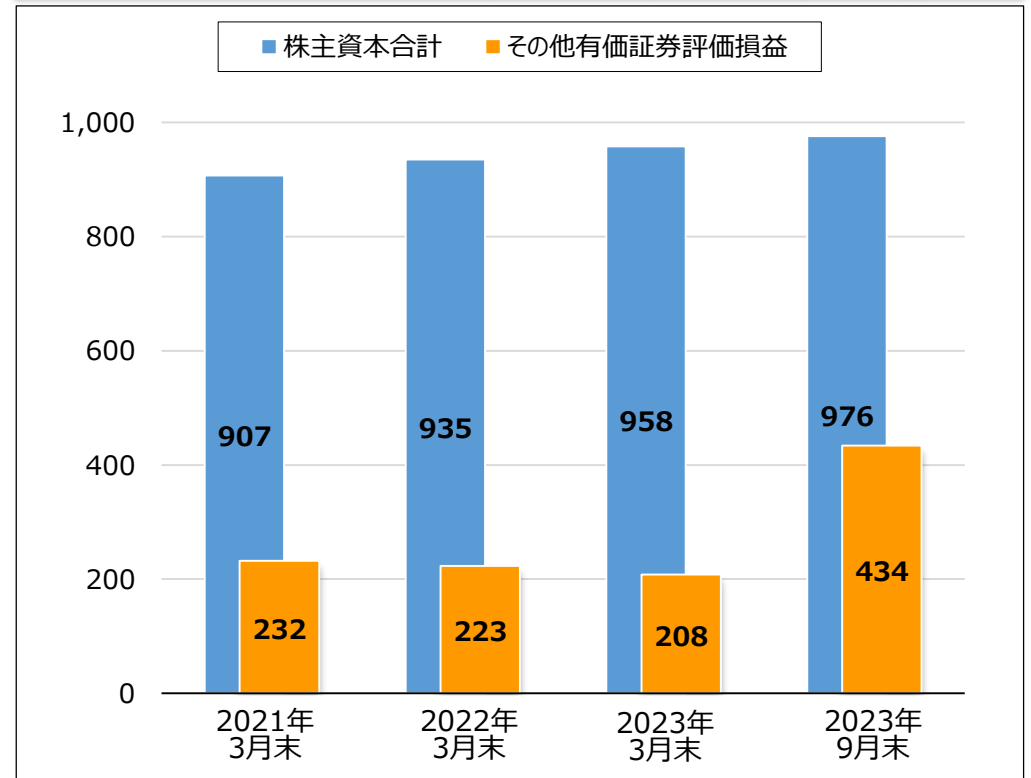
5 有価証券の状況

- 国内外金利の上昇が続く中、有価証券の各銘柄の機動的な入れ替え等により、ポートフォリオの健全性を高めつつ残高は増加
- 2023年9月末における「その他有価証券評価損益」は434億円と3月末比226億円増加

有価証券ポートフォリオ (%)

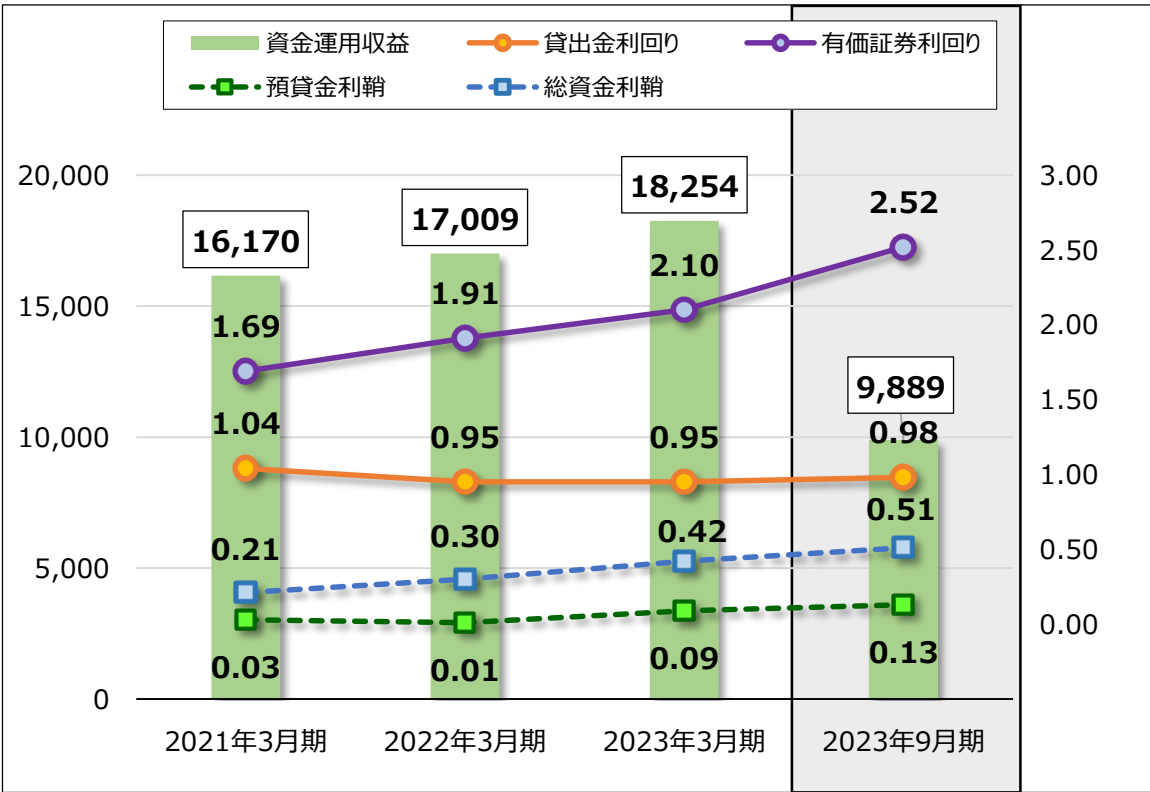


その他有価証券評価損益 (億円)

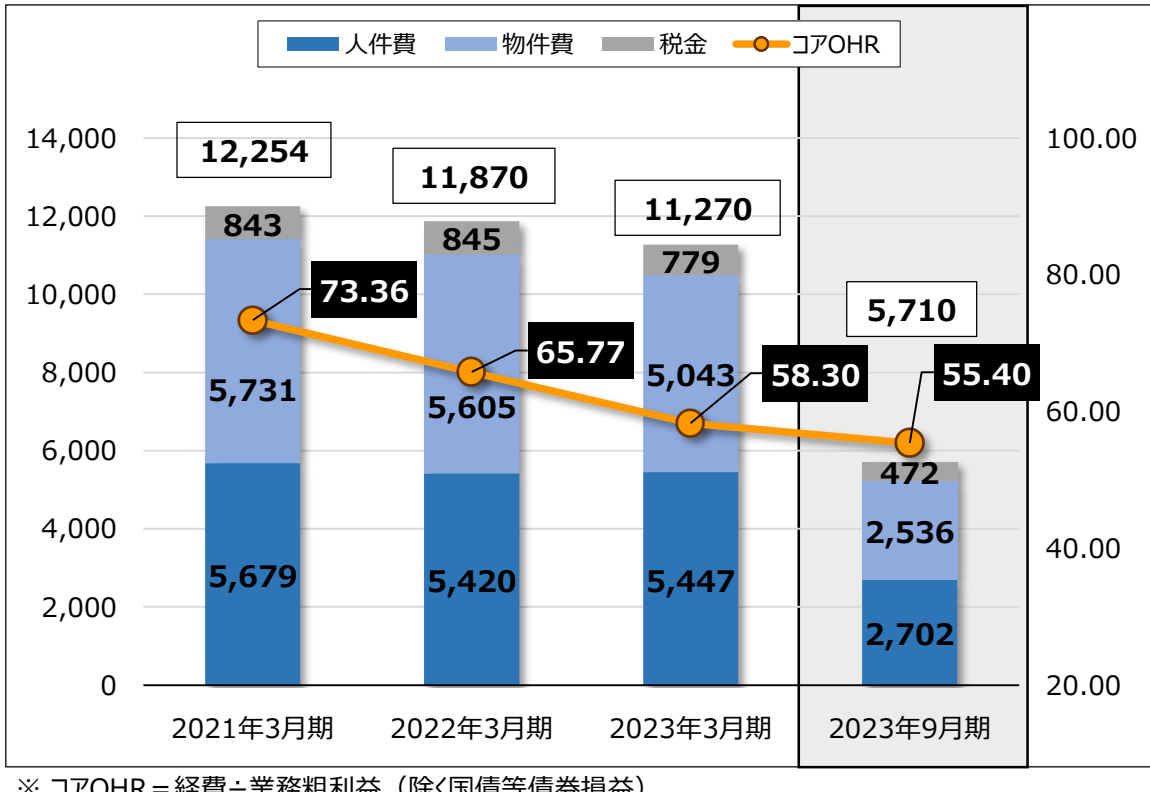


- 有価証券の利回りは、積極的なポートフォリオの入替により**上昇が継続**
- 貸出金利回りは、**低下基調から上昇に反転**
- 物価上昇やベースアップ・賞与引上げ等の賃上げ等により経費全体では増加に転じるも、**コアOHRはコア収益の増加により改善**

資金運用収益・利回り・利鞘の推移 (左軸：百万円、右軸：%)



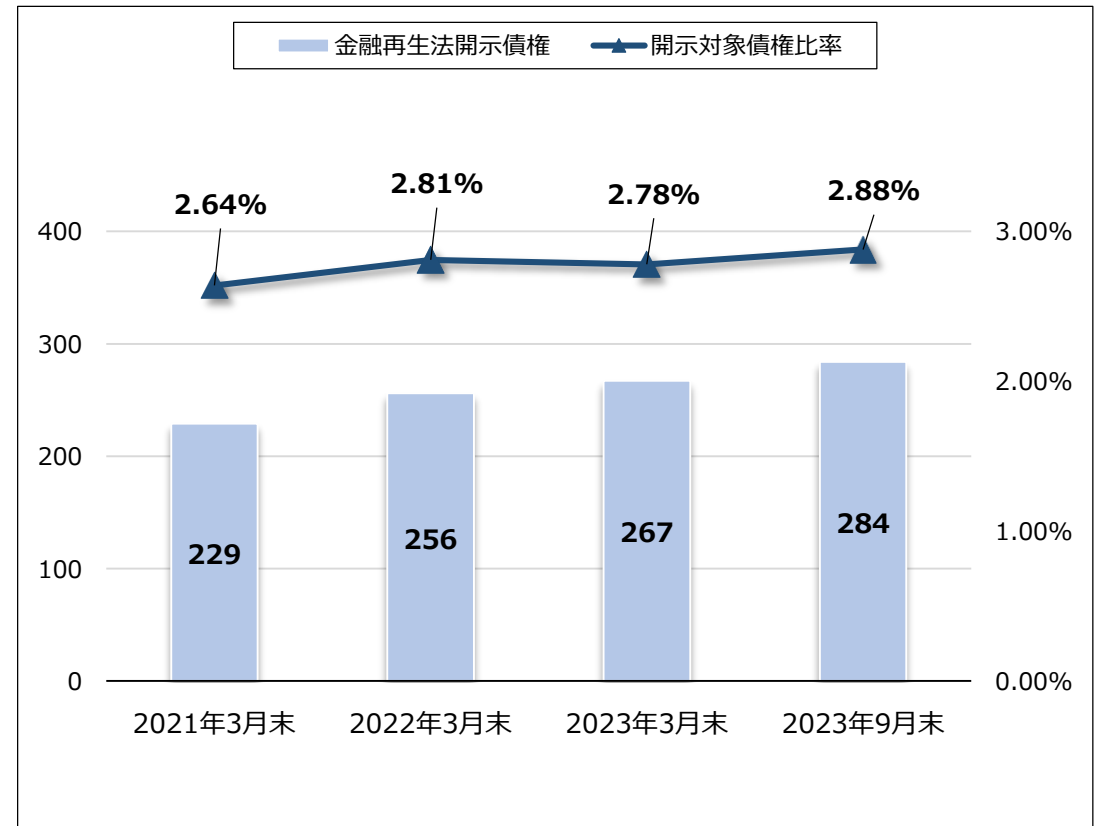
経費・コアOHRの推移 (左軸：百万円、右軸：%)



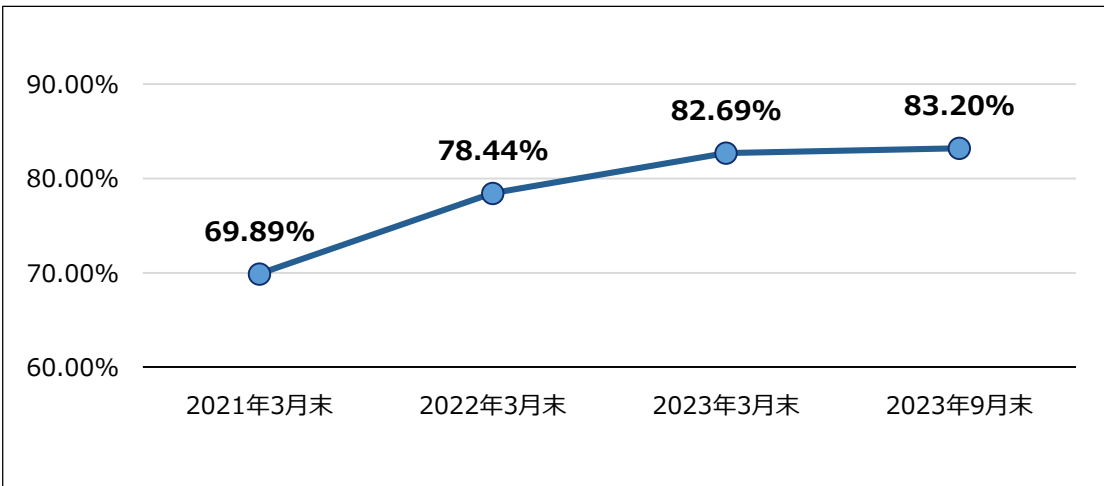
※ コアOHR = 経費 ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券損益)

- 予防的な貸倒引当の実施により保全率は高い水準を維持
- 貸倒リスクには **十分に対応済み**

金融再生法開示債権 (※1) (左軸：億円)



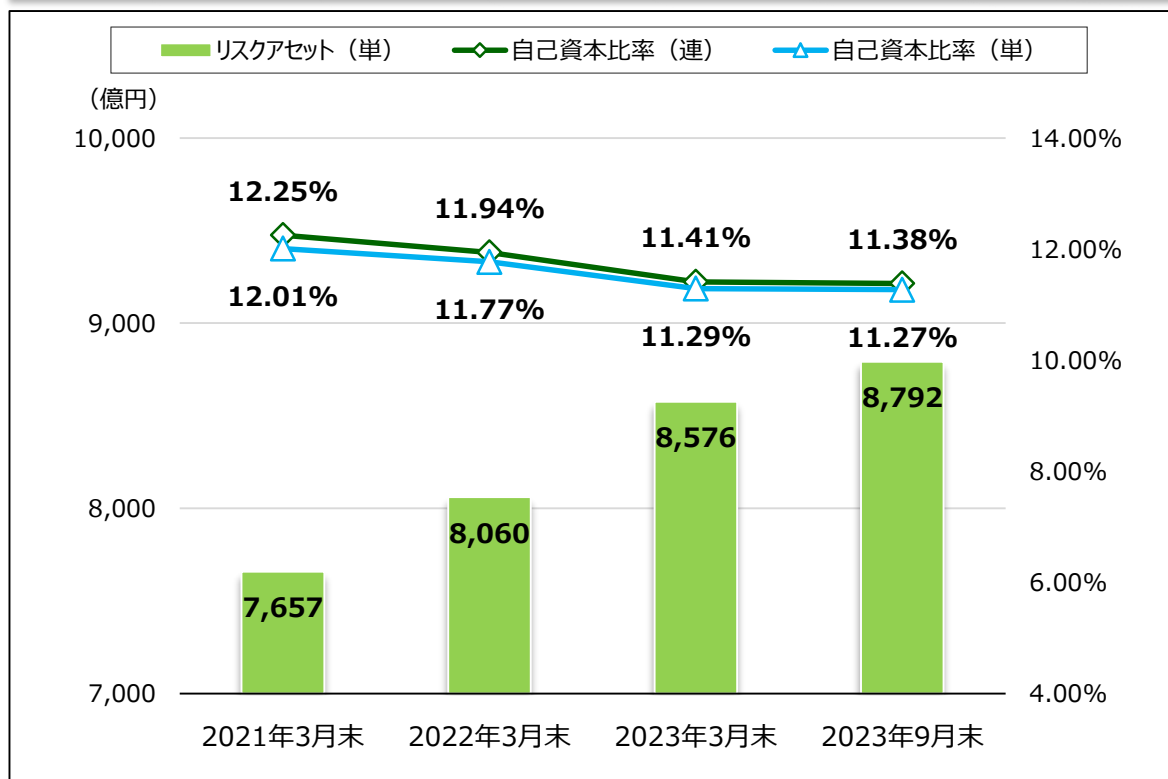
保全率 (※2) の推移



- (※1) **金融再生法開示債権**
金融再生法（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律）に基づき、金融機関に開示が求められている債権。「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」として開示している。いわゆる金融機関の不良債権のこと。
- (※2) **保全率**
各債権区分ごとの残高に対し、担保・保証及び貸倒引当金を設定している割合のこと。

- 地域金融機関として、引続き積極的な貸出を推進した結果、リスクアセットの増加により自己資本比率は幾分低下するも、
11%台を維持

自己資本比率（連結・単体）／リスクアセット（単体）



- 資金利益や役務取引等利益などのコア収益は、上期に引き続き下期も増加を見込む。費用の増加を十分吸収可能であり、**引き続き前期実績を上回る**経常利益及び当期純利益を予想

(2024年3月期の業績予想は、2023年8月4日付にて、当初の**通期予想を上方修正**)

連結	(金額単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期	進捗率 (B)/(A)
		実績	実績	予想 (A)	中間期実績 (B)	
	経常利益	5,233	6,326	8,000	5,012	62.7%
	親会社に帰属する当期純利益	3,486	4,203	5,000	2,807	56.1%
	1株当たり当期純利益	52円33銭	65円40銭	78円22銭		

単体	(金額単位：百万円)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期	進捗率 (B)/(A)
		実績	実績	予想 (A)	中間期実績 (B)	
	経常利益	4,794	5,921	7,600	4,897	64.4%
	当期純利益	3,375	4,106	4,900	2,790	56.9%
	1株当たり当期純利益	50円66銭	63円89銭	76円65銭		

10 株主還元方針および配当の状況

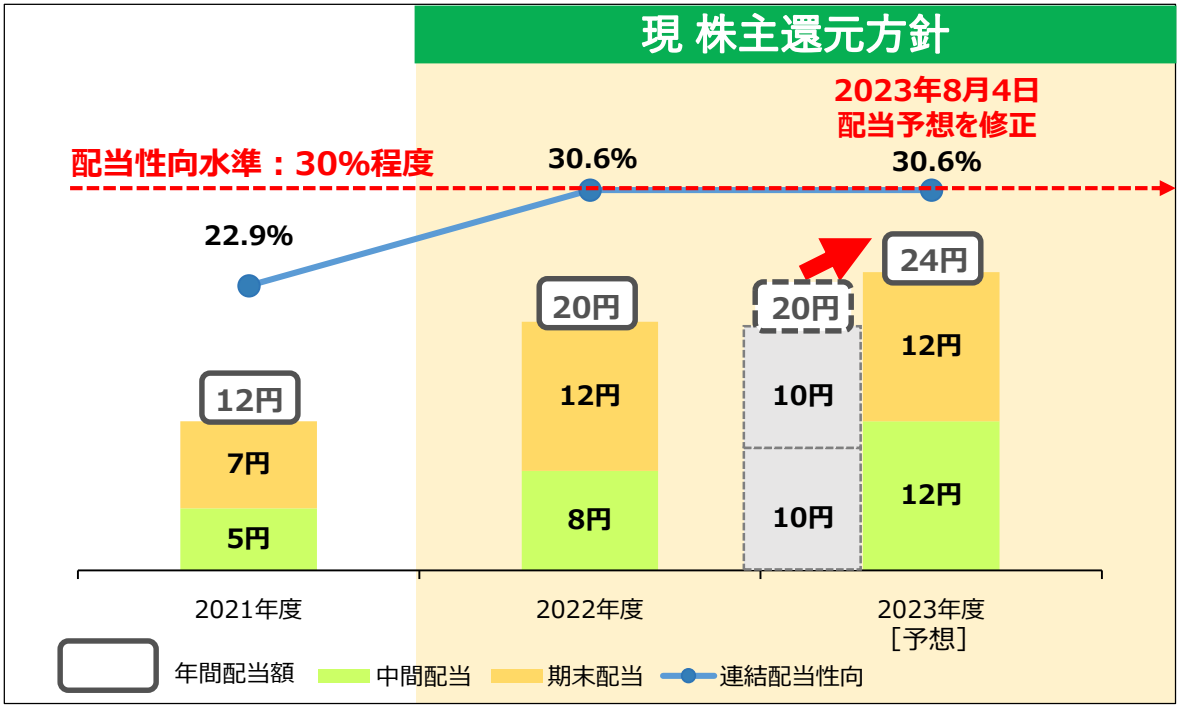
株主還元方針（2022年5月策定）

継続的かつ安定的な配当実施を基本方針とした上で具体的な還元方針を明示

- ① 連結配当性向の水準を30%程度とする
(※利益水準にかかわらず、1株あたり年間12円の配当を下限とする)
- ② 柔軟かつ機動的な自己株式取得を実施する

- 利益と株主資本コストとのバランスを意識した資本運営
- PBR向上に向けて、持続的な収益力の向上を図るとともに株主還元を強化（増配、自己株式取得）

大幅な増配を予定



① 自己株式の取得


昨年に続き、金額5億円を上限に自己株式を市場から購入
(取得期間) 令和5年5月11日～令和5年11月30日

② 配当予想の修正 (2023年8月4日 公表)

	中間配当	期末配当	合計
当初予想	10円	10円	20円
修正予想	12円	12円	24円

- 本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものです。特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載された内容の全部または一部は、予告なしに修正または変更される場合があります。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。当該記述につきましては、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等の要因により、実際の数値と異なる可能性があることにご留意ください。

本件に関するご照会先

 **富山第一銀行 総合企画部**

TEL 076-461-3861

FAX 076-491-4162

E-mail souki@first-bank.co.jp

URL <https://www.first-bank.co.jp/>